

200926003A

平成21年度 厚生労働科学研究費補助金

循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業

日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討

報告書

平成22(2010)年3月

研究代表者 由田 克士

(独立行政法人 国立健康・栄養研究所)

平成21年度 厚生労働科学研究費補助金  
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業

日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討  
報告書

平成22(2010)年3月

研究代表者 由田 克士  
(独立行政法人 国立健康・栄養研究所)

## 目 次

### 総括研究報告書

日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討

由田 克士 … 1

### 分担研究報告書

日本人の食事摂取基準（2010年版）を適切に活用するための具体的な留意事項等に関する取りまとめおよびこれらを用いた普及啓発活動とその理解状況等についての検討

由田 克士 佐々木 敏 田中 茂穂  
田畑 泉 堤 ちはる 石田 裕美  
今枝奈保美 弘津 公子 荒井 裕介  
野末 みほ 山本 茂 川島由起子  
林 静子 猿倉 薫子 三浦 克之  
柴田 克己 森田 明美 … 5

日本人の食事摂取基準の活用をどう教えるか管理栄養士養成課程における給食経営管理分野の教育の現状

石田 裕美 由田 克士 名倉秀子  
辻ひろみ … 37

日本人の食事摂取基準（2010年版）に基づく食事バランスガイドのサービング数設定方法の検討

早淵 仁美 松永 泰子 永原真奈見  
吉池 信男 … 73

### 資料

日本人の食事摂取基準（2010年版）を適切に活用するための具体的な留意事項等に関する取りまとめ：解説（書） … 85

- エネルギー（田中 茂穂 田畑 泉）
- 乳児、小児に対する活用（堤 ちはる）
- 学童に対する活用（石田 裕美）
- 思春期にある子どもに対する活用（石田 裕美）
- 妊婦、授乳婦に対する活用（堤 ちはる）
- 成人（いわゆる健常者）に対する活用（由田 克士）
- 成人（ハイリスク者）に対する活用（今枝奈保美）
- 高齢者（いわゆる健常者）に対する活用（弘津 公子）

## 総括研究報告書

### 「日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討」

研究代表者 由田 克士（独立行政法人 国立健康・栄養研究所 栄養疫学プログラム）

#### 研究要旨

本年度は研究3年目に当たり、これまでの研究で得られました知見と、2009年5月に厚生労働省より公表されました「日本人の食事摂取基準（2010年版）」をもとに、主として次の3点について取り組みを行った。

日本人の食事摂取基準（2010年版）においては、総論の部分に「活用の基礎理論」が新たに記載されている。しかし、現場で勤務する管理栄養士等に対しては、さらに具体化して整理して示さないと実際の業務に落とし込むことは難しいと考えられた。そこで、昨年度に日本人の食事摂取基準（2005年版）をベースとして取りまとめた資料ならびに日本人の食事摂取基準（2010年版）および関連資料を用いて、新たにライフステージ別における望ましい活用を実践するための取り組み（日本人の食事摂取基準（2010年版）を適切に活用するための具体的な留意事項等に関する取りまとめ）について検討した。特に対象者に対するアセスメントとモニタリングの取り扱いについて、いわゆるPDCAサイクルを意識して取りまとめた。

食事摂取基準の活用方法に関する普及啓発を目的と対象が異なる2パターンのセミナーとアンケートを実施した。一方は特定給食施設を中心として医療・福祉・行政など一般的な栄養管理業務を担当している管理栄養士等に対する公開セミナーである。研究班で取りまとめた（解説（書））にエネルギーに関する解説を加えた教材を作成し用いると共に、その記載内容について参加者に対する無記名のアンケート調査を実施した。また、他方は給食経営管理を専門とする管理栄養士等養成施設に勤務する教員を対象としたアンケート調査の実施と、これを受けてのセミナーの開催である。従来専門分野を特化したこの種の取り組みはほとんど実施されておらず、関連する教育内容の実態も明らかにされていない。そこで、管理栄養士養成教育の給食経営管理分野において「食事摂取基準」の活用を反映する教育を実施していく上での問題点と課題を明確化することを主たる目的とした。

さらに食事摂取基準の改定に伴い、食事バランスガイドのサービングサイズ数の設定方法に関する検討も行った。

いずれの取り組みも、日本人の食事摂取基準（2010年版）の望ましい活用方法の検討とその普及啓発にとって重要な意味を持つものである。今後は得られた知見を各地の管理栄養士等へ広く発信し、国民全般の栄養・食生活改善に結びつくように働きかけを強化する必要がある。

#### 研究組織

##### 〔分担研究者〕

荒井 裕介（独立行政法人 国立健康・栄養研究所）

石田 裕美（女子栄養大学）

今枝奈保美（名古屋女子大学）

佐々木 敏（東京大学大学院）

柴田 克己（滋賀県立大学）

堤 ちはる（日本子ども家庭総合研究所）

三浦 克之（滋賀医科大学）

森田 明美（独立行政法人 国立健康・栄養研究所）

山本 茂（お茶の水女子大学）

吉池 信男（青森県立保健大学）

##### 〔研究協力者〕

川島由起子（聖マリアンナ医科大学病院）

猿倉 薫子（お茶の水女子大学）

田中 茂穂（独立行政法人 国立健康・栄養研究所）

田畑 泉（独立行政法人 国立健康・栄養研究所）

辻 ひろみ（戸板女子短期大学）

永原真奈見（福岡女子大学）

名倉 秀子（十文字学園女子大学）

野末 みほ（独立行政法人 国立健康・栄養研究所）

林 静子（湘南ホスピタル）

早瀬 仁美（福岡女子大学）

弘津 公子（山口県立大学）

松永泰子（福岡女子大学）

#### A. 研究目的

日本人の食事摂取基準は、健康な個人または集団を対象として、国民の健康の維持・増進、エネルギー・栄養素欠乏の予防、生活習慣病の予防、過剰摂取による健康障害の予防を目的として、エネルギー及び各栄養素の摂取量を示したものである。

ところで、平成21年5月に厚生労働省は平成22年4月より5年間使用する日本人の食事摂取基準（2010年版）を公表した。2010年版にお

いては、総論の部分に「活用の基礎理論」が新たに記載された。これは従前の2005年版に比べ大きく前進した部分であると評価される。しかし、管理栄養士等がさまざまな現場において、食事摂取基準を適切に活用しようとする場合には、さらに具体化して整理しないと、十分に落とし込むことが困難となる。

そこで、本年度（研究3年目）は当初の計画にしたがい、さまざまな利用者にとって、無理なく適切で誤解なく、それぞれの状況に応じた望ましい活用法が理解されることを目的に取り組みを行った。

## B. 各分担研究の概要

### (1) 日本人の食事摂取基準（2010年版）を適切に活用するための具体的な留意事項等に関する取りまとめ

2009年5月厚生労働省より公表された日本人の食事摂取基準（2010年版）においては、総論の部分に新規に「活用の基礎理論」の項目が設けられ詳細な記載が行われている。これは従前の日本人の食事摂取基準（2005年版）に比し相当の充実であると評価される。しかし、実際の現場で勤務する管理栄養士等に対しては、さらに業務内容に沿い具体化して示さないと望ましい理解は得難いと考えられた。そこで、前年度に本研究班において日本人の食事摂取基準（2005年版）を基本として取りまとめた資料を出発点として、日本人の食事摂取基準（2010年版）と関連の資料を用いて、適切に活用するための具体的な留意事項等に関する取りまとめを検討した。2010年版の活用の基礎理論においては、対象者に対するアセスメントとモニタリングに関する対応として、いわゆるPDCAサイクルを意識することが明確に示されていることから、この点を特に重視して整理し、取りまとめている。また、必要に応じてコラムや参考となる計算式等も盛り込み、より理解深まるように配慮しているほか、全体的な書式を統一して、読みやすさにも注意をはらった。

なお、取りまとめた内容（解説（書））は、資料として巻末に示している。

### (2) 食事摂取基準の活用方法に関する普及啓発に関わる取り組み

本研究班では、研究計画の段階から食事摂取基準の活用方法に関する普及啓発を研究3年目に実施することとしていた。そこで、この度は目的と対象が異なる2パターンのセミナーを企画開催した。

1つ目は、特定給食施設を中心として医療・福祉・行政など一般的な栄養管理業務を担当して

いる管理栄養士等に対する公開セミナーであり、兵庫県神戸市と東京都世田谷区で開催した。この際、前項（1）で取りまとめた（解説（書））にエネルギーに関する解説を加えた教材を作成し用いると共に、その記載内容について参加者に対する無記名のアンケート調査を実施した。この結果、全般的な内容については、概ね理解が得られていることが確認されたが、明らかに理解度が低いと考えられる項目（メッツを用いた総エネルギー消費量の推定など）については、さらに詳細な記載が求められると思われた。

2つ目としては、給食経営管理を専門とする管理栄養士等養成施設に勤務する教員を対象としたアンケート調査の実施とこれをうけてのセミナーの開催である。これら養成施設の教員が食事摂取基準の考え方や望ましい活用方法を十分に理解しておくことは必須であり、その波及効果は絶大である。しかし、これまで、専門分野を特化した取り組みはほとんど実施されておらず、関連する教育内容の実態も明らかになっていなかった。そこで、今回は、管理栄養士養成教育の給食経営管理分野において「食事摂取基準」の活用を反映する教育を実施していく上での問題点と課題を明らかにすることを主たる目的として、調査を実施した。さらに、一連の調査結果を踏まえたセミナーを実施し、養成校の教員間の今後の連携について検討した。この結果、管理栄養士養成施設指定認定設置基準のカリキュラム、学年配当の改善、特定給食施設で求められる管理栄養士像の教員間の共有、特に食事摂取基準の活用を取り入れた給食経営管理分野の教授法の工夫や教材研究を進めることが重要であり、今後の課題であることが明らかになった。

### (3) 食事摂取基準の改定に伴う、食事バランスガイドのサービングサイズ数の設定方法に関する検討

厚生労働省と農林水産省による食事バランスガイドが発表されて約5年が経過し、さまざまな研究・調査などの取り組みにより料理のデータベースも充実してきている。このような状況の中で、当初より示されていた料理ごとのサービング数（SV）を再検討するとともに、日本人の食事摂取基準（2010年版）に適合させ、多様な対象に的確な展開が図れるよう、基礎的資料の補完が必要ではないかと考えられた。そこで、すでに論文として公表されている食事記録調査のデータをデータ



ベースとして用い、食事バランスガイドで定義された5つの料理区分の1SVに相当するエネルギー及び栄養素の参照用データを作成し、日本人の食事摂取基準（2010年版）に基づくサービング数の算定条件を設定するとともに、その条件に従って試算して得られたサービング数を検討した。その結果、現在の食事バランスガイドにおけるサービング数の組合せとほぼ同等の数値が得られたが、主菜についてはやや多め、主食についてはやや少なめの数値が得られた。

### C. 結論

日本人の食事摂取基準（2005年版）が公表されて約5年が経過した。食事摂取基準の基本的な枠組みやその中で示されている指標の定義は、徐々に浸透してきていると考えられる。また、食事摂取基準（2010年版）に示された活用の基礎理論によってさらにその理解は深まるものと予想される。

しかし、管理栄養士等が幅広く携わっている栄養管理業務や教育養成における具体的な落とし込みは未だ十分ではない。今後さまざまな形で試行錯誤や調査・研究の積み重ねが必要である。この際留意しなければならないのは、食事摂取基準の活用に関する調査・研究は、対人業務と密接に連動するため、常に限界があることである。したがって、単に理論や海外でのエビデンスのみを盾にして、この種の地味な取り組みを否定的に取り扱うことは問題がある。

今後は各地で実施されているさまざまな取り組みの成果を集積し、適切に取りまとめる仕組みの構築が望まれ、これらから得られ知見が日本人の食事摂取基準の活用を大きく前進させるのであろう。

### D. 健康危機情報

この研究において健康危機情報に該当するものはなかった。

### E. 知的所有権の取得状況

#### (1) 特許取得

なし

#### (2) 実用新案登録

なし

#### (3) その他

なし

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業）  
分担研究報告書

日本人の食事摂取基準（2010年版）を適切に活用するための  
具体的な留意事項等に関する取りまとめ  
および

これらを用いた普及啓発活動とその理解状況等についての検討

|        |                          |
|--------|--------------------------|
| 研究代表者  | 由田 克士（独立行政法人 国立健康・栄養研究所） |
| 分担研究者  | 佐々木 敏（東京大学大学院）           |
| 研究者協力者 | 田中 茂穂（独立行政法人 国立健康・栄養研究所） |
| 研究者協力者 | 田畑 泉（独立行政法人 国立健康・栄養研究所）  |
| 分担研究者  | 堤 ちはる（日本子ども家庭総合研究所）      |
| 分担研究者  | 石田 裕美（女子栄養大学）            |
| 分担研究者  | 今枝奈保美（名古屋女子大学）           |
| 研究者協力者 | 弘津 公子（山口県立大学）            |
| 分担研究者  | 荒井 裕介（独立行政法人 国立健康・栄養研究所） |
| 研究協力者  | 野末 みほ（独立行政法人 国立健康・栄養研究所） |
| 分担研究者  | 山本 茂（お茶の水女子大学）           |
| 研究者協力者 | 川島由起子（聖マリアンナ医科大学病院）      |
| 研究者協力者 | 林 静子（湘南ホスピタル）            |
| 研究者協力者 | 猿倉 薫子（お茶の水女子大学）          |
| 分担研究者  | 三浦 克之（滋賀医科大学）            |
| 分担研究者  | 柴田 克己（滋賀県立大学）            |
| 分担研究者  | 森田 明美（独立行政法人 国立健康・栄養研究所） |

研究要旨

管理栄養士等の専門家がそれぞれの実践現場において、日本人の食事摂取基準（2010年版）を誤解や混乱がなく、適切に活用し、広く国民の健康保持・増進や疾病予防に寄与することを目的として、その留意点等についてライフステージ別に取りまとめた。いずれも昨年度に日本人の食事摂取基準（2005年版）を基本として取りまとめた資料を出発点として、日本人の食事摂取基準（2010年版）や関連の資料等を用い手対応した。また、この際必要に応じて研究班のメンバー内での意見交換を行い、内容の妥当性やわかりやすさ等について配慮した。

一方、これらの成果物にエネルギーに関する解説を加え、未定稿の教材を作成したうえで、兵庫県神戸市と東京都世田谷区の2会場で管理栄養士等を対象としたセミナーを開催し、普及啓発を行った。この際、当該教材の記載内容について、参加者を対象にアンケート調査を実施した。全体的な回答状況を見ると記載内容の難易度は妥当であると判断できた。しかし、項目によっては（例えば、メッツを用いた総エネルギー消費量の推定など）については、必ずしも理解状況は高くなく、配慮する必要があると判断された。

A. 研究目的

管理栄養士等の専門家がそれぞれの実践現場において、日本人の食事摂取基準（2010年版）を誤解や混乱がなく、適切に活用し、広く国民の健康保持・増進や疾病予防に寄与することを目的として、具体的な活用の際に留意しなければならない点、特に対象者に対するアセスメントとモニタリングについて、ライフステージごとに整理した

解説（書）を作成した。

これらについては、管理栄養士等の専門家を対象とした普及啓発を目的としたセミナーにおいて教材として用いる。

（一連の内容等の理解状況については、セミナー参加者に対してアンケート調査を実施しており、別に取りまとめている。）

## B. 研究方法

(1) 日本人の食事摂取基準(2010年版)を適切に活用するための具体的な留意事項等に関する取りまとめ: 解説(書)の作成

昨年度に日本人の食事摂取基準(2005年版)ベースで暫定的に取りまとめた内容をもとにして、日本人の食事摂取基準(2010年版)、関連の解説書等、諸外国における同等書籍等を参考とした上で、ライフステージ別にその特徴に留意しながら、アセスメントとモニタリングを中心としたポイントを具体的な手順にそって記載した。また、必要に応じてコラムや参考となる計算式等も盛り込んで、理解が進むように配慮した。

(2) 日本人の食事摂取基準(2010年版)を適切に活用するための普及啓発活動

日本人の食事摂取基準(2010年版)の活用方法に関する普及啓発およびその効果的な手法検討を兼ねたセミナー

研究班主催で、平成21年12月6日(日)神戸国際会議場ならび、平成21年12月18日(金)東京農業大学世田谷キャンパスで実施した。この際に

(1)で作成した解説(書)(⇒巻末に示す。)を教材として用い、一連の内容等の理解状況について、セミナー参加者に対してアンケート調査(無記名)を実施した。このアンケートの内容は、個人属性ならびに解説(書)の各項目立てごとに、理解のしやすさや感想等を択一方式で質問したものである。解説(書)と表2-1から表4-6の大・中・小項目は一致させており、セミナー時に該当部分の解説を加えたいので、参加者に記載してもらっている。

## C. 研究結果

(1) 日本人の食事摂取基準(2010年版)を誤解や混乱がなく、適切に活用するための解説(書)

「個人」を中心に位置づけ、ライフステージ別での活用(評価と計画)のあり方について整理した。

各項目とも書式を統一(「アウトライン」→「1. 事前アセスメント」→「2. 栄養計画」→「3. 食事計画」→「4. モニタリング」→「5. 評

価)」とするとともに、図、表、関連の数式、コラムを適宜入れ込み、できるだけ誤解なく理解しやすいように工夫した。今回は①乳幼児期、②学童期、③思春期、④成人(いわゆる健常者)、⑤成人(ハイリスク者)、⑥妊婦授乳婦、⑦高齢者(いわゆる健常者)を取りまとめている。資料1に具体的な内容を示した。

(2) 日本人の食事摂取基準(2010年版)を適切に活用するための普及啓発活動

2会場あわせて396名の事前申し込みがあり、当日は335名の参加があった。また、アンケート調査は320名から協力が得られた(参加者に対するアンケートの回収率95.5%)。なお、詳細は表1に示したとおりである。

(3) 解説(書)の理解状況に関するアンケート調査結果

各項目立てごとの理解状況等を会場・分科会ごとに表2-1から表4-6に示した。セミナー会場と分科会によっては、未回答の割合が高くなっているものも認められるが、有効回答の全般的な状況を見ると記載内容の難易度は概ね妥当なレベルであると判断された。ただし、今回の回答者はいずれも、自ら研究班主催のセミナーに参加した積極的な管理栄養士等であることに留意しておく必要がある。

## D. 考察

日本人の食事摂取基準(2010年版)においては、新たに総論部分に活用の基礎理論が示されており、この中では特に活用の現場においてPDCAサイクルでの業務展開の重要性が記載されている。しかし、実際の対人業務ではライフステージごとに留意すべき点は異なることから、実態に応じた整理が必要となってくる。今回作成した解説(書)では、この点に配慮した記載としたため、これらを教材として実施したセミナーの参加者の全般的な理解状況は比較的良好であったと考えられる。しかし、項目によっては(例えば、メッツを用いた総エネルギー消費量の推



定など)については、必ずしも理解状況は高くなく、さらに詳しい解説の追加やセミナー受講者の知識やスキルの向上が求められると考えられた。

#### E. 研究発表

##### (1) 論文発表

なし

##### (2) 学会発表

なし

#### F. 参考文献

- 1) 厚生労働省策定 日本人の食事摂取基準(2005年版)。(2005)第一出版。
- 2) 田中平三 著. 日本人の食事摂取基準(2005年版)完全ガイド。(2005)医歯薬出版。
- 3) 独立行政法人 国立健康・栄養研究所監修 山本 茂 由田克士編. 日本人の食事摂取(2005年)の活用 特定給食施設における食事計画編。(2005)第一出版。
- 4) 食事摂取基準早わかり 献立かんたんガイド 香川芳子 監修 川端輝江 山中由紀子著。(2007)女子栄養大学出版部。
- 5) 厚生労働省策定 日本人の食事摂取基準(2010年版)。(2009)第一出版。
- 6) 田中平三 著. 日本人の食事摂取基準(2010年版)完全ガイド。(2009)医歯薬出版。

(その他、巻末資料の解説(書)に別途示している。)

#### G. 知的所有権の取得状況

##### (1) 特許取得

なし

##### (2) 実用新案登録

なし

##### (3) その他

なし

# 日本人の食事摂取基準（2010年版）の活用方法に関する普及啓発 およびその効果的な手法検討を兼ねたセミナー

主催

平成21年度厚生労働科学研究循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業  
「日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討」研究班

## 神戸会場

日 時 平成21年12月6日（日）13時30分～16時30分  
会 場 神戸国際会議場 メインホール 他

## 東京会場

日 時 平成21年12月18日（金）13時30分～16時30分  
会 場 東京農業大学 世田谷キャンパス 18号館 1821教室 他

## プログラム（両会場共通）

1. 挨拶・オリエンテーション（13時30分～13時40分）  
（独立行政法人 国立健康・栄養研究所 由田克士）
2. 全体会（13時40分～15時00分）
  - ・食事摂取基準活用の基礎理論とアセスメントの必要性  
（東京大学 佐々木 敏）
  - ・推定エネルギー必要量の考え方等について  
（独立行政法人 国立健康・栄養研究所 田中茂穂）
3. 分科会（15時10分～16時20分）
  - ①乳幼児・児童・思春期に対する活用について  
（女子栄養大学 石田裕美）  
（独立行政法人 国立健康・栄養研究所 田中茂穂）
  - ・食事摂取基準活用の基礎理論とアセスメントの必要性  
（東京大学 佐々木 敏）
  - ②成人に対する活用について  
（名古屋女子大学 今枝奈保美）  
（独立行政法人 国立健康・栄養研究所 由田克士）
  - ③高齢者に対する活用について  
（東京大学 佐々木 敏）  
（山口県立大学 弘津公子）

アンケート記入（16時20分～）

※参加者は①～③のうち、何れか1つを選択します。

このセミナー資料は未定稿であるため、誤解を招くような表現や、不適切な記載等が含まれている可能性があります。今後、種々の理由により、内容の一部または全部が書き改められたり、削除されることもあります。このため、内容の転用や複写等は固くお断り致します。

表1 セミナー参加内訳

|         | 申し込み(人) | 当日参加(人) | アンケート回答(人) |
|---------|---------|---------|------------|
| 東京 分科会1 | 57      | 47      | 47         |
| 東京 分科会2 | 76      | 58      | 53         |
| 東京 分科会3 | 70      | 55      | 53         |
| 神戸 分科会1 | 37      | 36      | 36         |
| 神戸 分科会2 | 47      | 43      | 41         |
| 神戸 分科会3 | 109     | 96      | 90         |

表2-1 属性

分科会 1 (東京)

|                 |                               | 総数 | 人数 | %     |
|-----------------|-------------------------------|----|----|-------|
| 性別              | ① 女性                          | 47 | 47 | 100.0 |
|                 | ② 男性                          |    | 0  | 0.0   |
|                 | ③ 未回答                         |    | 0  | 0.0   |
| 年齢              | ① 20歳代                        | 47 | 5  | 10.6  |
|                 | ② 30歳代                        |    | 8  | 17.0  |
|                 | ③ 40歳代                        |    | 21 | 44.7  |
|                 | ④ 50歳代                        |    | 9  | 19.1  |
|                 | ⑤ 60歳代                        |    | 3  | 6.4   |
|                 | ⑥ 70歳代以上                      |    | 1  | 2.1   |
|                 | ④ 未回答                         |    | 0  | 0.0   |
| 資格等             | ① 管理栄養士                       | 47 | 39 | 83.0  |
|                 | ② 栄養士                         |    | 6  | 12.8  |
|                 | ③ その他                         |    | 1  | 2.1   |
|                 | ④ 未回答                         |    | 2  | 4.3   |
| 現在の専門分野         | ① 臨床分野(病院)                    | 47 | 2  | 4.3   |
|                 | ② 障害者施設                       |    | 1  | 2.1   |
|                 | ③ 高齢者施設                       |    | 0  | 0.0   |
|                 | ④ 学校給食                        |    | 5  | 10.6  |
|                 | ⑤ 保育所・幼稚園給食                   |    | 12 | 25.5  |
|                 | ⑥ 公衆栄養(行政)                    |    | 11 | 23.4  |
|                 | ⑦ 栄養教育・指導                     |    | 6  | 12.8  |
|                 | ⑧ 健康増進(運動, スポーツ, 休養, ストレスを含む) |    | 4  | 8.5   |
|                 | ⑨ 生態栄養(食文化, 食環境を含む)           |    | 0  | 0.0   |
|                 | ⑩ 食品(食品加工, 安全性, 衛生管理を含む)      |    | 0  | 0.0   |
|                 | ⑪ 基礎栄養(栄養生化学, 栄養生理学)          |    | 0  | 0.0   |
|                 | ⑫ 在宅栄養士                       |    | 4  | 8.5   |
|                 | ⑬ その他                         |    | 7  | 14.9  |
|                 | ⑭ 未回答                         |    | 0  | 0.0   |
| 現在の専門分野における経験年数 | ① 1年未満                        | 47 | 4  | 8.5   |
|                 | ② 1年以上2年未満                    |    | 1  | 2.1   |
|                 | ③ 2年以上3年未満                    |    | 4  | 8.5   |
|                 | ④ 3年以上4年未満                    |    | 3  | 6.4   |
|                 | ⑤ 4年以上5年未満                    |    | 3  | 6.4   |
|                 | ⑥ 5年以上10年未満                   |    | 9  | 19.1  |
|                 | ⑦ 10年以上15年未満                  |    | 6  | 12.8  |
|                 | ⑧ 15年以上20年未満                  |    | 5  | 10.6  |
|                 | ⑨ 20年以上                       |    | 11 | 23.4  |
|                 | ⑩ 未回答                         |    | 0  | 0.0   |

表2-2 エネルギー 《評価》 A:理解できて適切・妥当 B:理解しにくいところがある C:追加の情報がほしい

| 番号 | 大分類                          | 番号                 | 中分類                  | 番号 | 小分類 | 評価   |      |      |      |     |     |      |      |
|----|------------------------------|--------------------|----------------------|----|-----|------|------|------|------|-----|-----|------|------|
|    |                              |                    |                      |    |     | A    |      | B    |      | C   |     | 未回答  |      |
|    |                              |                    |                      |    |     | 人数   | %    | 人数   | %    | 人数  | %   | 人数   | %    |
| 1  | 2010年版に基づく活用場面における推定エネルギー必要量 | 1)                 | 食事改善                 |    |     | 47   | 68.1 | 6    | 12.8 | 2   | 4.3 | 7    | 14.9 |
| <> |                              | 肥満・メタボリックシンドロームの場合 |                      |    | 47  | 74.5 | 6    | 12.8 | 0    | 0.0 | 6   | 12.8 |      |
| 2) |                              | 給食管理               |                      |    | 47  | 61.7 | 10   | 21.3 | 2    | 4.3 | 6   | 12.8 |      |
| 2  | エネルギー消費量・推定エネルギー必要量の推定法      | 1)                 | 基礎代謝量の推定法に関する基本的な考え方 |    |     | 47   | 68.1 | 11   | 23.4 | 0   | 0.0 | 4    | 8.5  |
|    |                              | 2)                 | 体重が基準体重に近い場合         |    |     | 47   | 70.2 | 9    | 19.1 | 0   | 0.0 | 5    | 10.6 |
|    |                              | 3)                 | 体重が基準体重から離れている場合     |    |     | 47   | 59.6 | 12   | 25.5 | 2   | 4.3 | 5    | 10.6 |
| 3  | メッツを用いた総エネルギー消費量の推定          |                    |                      |    |     | 47   | 31.9 | 20   | 42.6 | 2   | 4.3 | 10   | 21.3 |
| 4  | エネルギーのアセスメント                 |                    |                      |    |     | 47   | 66.0 | 6    | 12.8 | 1   | 2.1 | 9    | 19.1 |
| 5  | 集団と個人                        |                    |                      |    |     | 47   | 61.7 | 8    | 17.0 | 1   | 2.1 | 9    | 19.1 |
| 6  | 高齢者                          |                    |                      |    |     | 47   | 59.6 | 8    | 17.0 | 2   | 4.3 | 9    | 19.1 |

表2-3 乳児、小児に対する活用 <評価> A:理解できて適切・妥当 B:理解しにくいところがある C:追加の情報ほしい

| 番号 | 大分類                | 番号  | 中分類   | 番号 | 小分類 | 評価 |      |    |      |    |     |    |      |    |   |  |  |
|----|--------------------|-----|---|----|-----|----|------|----|------|----|-----|----|------|----|---|--|--|
|    |                    |     |   |    |     | 総数 | A    |    | B    |    | C   |    | 未回答  |    |   |  |  |
|    |                    |     |   |    |     | 人数 | %    | 人数 | %    | 人数 | %   | 人数 | %    | 人数 | % |  |  |
| 1  | 事前アセスメント           | (1) | 必ず把握しておかなければならない内容                            |    |     | 47 | 83.0 | 4  | 8.5  | 0  | 0.0 | 4  | 8.5  |    |   |  |  |
|    |                    | (2) | 把握しておくことが望ましい内容                               |    |     | 47 | 83.0 | 4  | 8.5  | 0  | 0.0 | 4  | 8.5  |    |   |  |  |
|    |                    | (1) | 乳児期の食事摂取基準                                    |    |     | 47 | 66.0 | 9  | 19.1 | 0  | 0.0 | 7  | 14.9 |    |   |  |  |
|    |                    | (2) | 乳児における基準体位                                    |    |     | 47 | 68.1 | 6  | 12.8 | 1  | 2.1 | 8  | 17.0 |    |   |  |  |
| 2  | 栄養計画               | (3) | 成長曲線の見方                                       |    |     | 47 | 66.0 | 6  | 12.8 | 2  | 4.3 | 8  | 17.0 |    |   |  |  |
|    |                    | (4) | 乳児の体重増加                                       |    |     | 47 | 70.2 | 5  | 10.6 | 2  | 4.3 | 7  | 14.9 |    |   |  |  |
|    |                    | (5) | 栄養摂取状況の評価(アセスメント)                             |    |     | 47 | 59.6 | 8  | 17.0 | 2  | 4.3 | 9  | 19.1 |    |   |  |  |
|    |                    | (6) | 推定エネルギー必要量の確認                                 |    |     | 47 | 57.4 | 8  | 17.0 | 4  | 8.5 | 8  | 17.0 |    |   |  |  |
|    |                    | 1)  | 乳児期の栄養摂取状況の評価                                 |    |     | 47 | 61.7 | 8  | 17.0 | 3  | 6.4 | 7  | 14.9 |    |   |  |  |
|    |                    | 2)  | 母乳不足の判断                                       |    |     | 47 | 48.9 | 8  | 17.0 | 1  | 2.1 | 15 | 31.9 |    |   |  |  |
|    |                    | 3)  | 離乳期の栄養摂取状況の評価                                 |    |     | 47 | 63.8 | 5  | 10.6 | 2  | 4.3 | 10 | 21.3 |    |   |  |  |
|    |                    | 1)  | 目標とするたんぱく質、脂質、炭水化物摂取量の構成割合                    |    |     | 47 | 61.7 | 6  | 12.8 | 1  | 2.1 | 11 | 23.4 |    |   |  |  |
|    |                    | 2)  | たんぱく質の摂取量の設定                                  |    |     | 47 | 61.7 | 6  | 12.8 | 0  | 0.0 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
|    |                    | 3)  | 推定平均必要量(EAR)及び推奨量(RDA)が設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定 |    |     | 47 | 63.8 | 5  | 10.6 | 0  | 0.0 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
| 3  | 食事計画               | 4)  | 目安(AI)が設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定                 |    |     | 47 | 61.7 | 3  | 6.4  | 3  | 6.4 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
|    |                    | 5)  | 目標量(DG)が設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定                |    |     | 47 | 61.7 | 7  | 14.9 | 1  | 2.1 | 10 | 21.3 |    |   |  |  |
|    |                    | 6)  | 耐容上限量(UL)について                                 |    |     | 47 | 59.6 | 7  | 14.9 | 1  | 2.1 | 11 | 23.4 |    |   |  |  |
|    |                    | (1) | 母乳の授乳法  |    |     | 47 | 59.6 | 7  | 14.9 | 2  | 4.3 | 10 | 21.3 |    |   |  |  |
|    |                    | (2) | 人工乳栄養についての留意点                                 |    |     | 47 | 55.3 | 9  | 19.1 | 1  | 2.1 | 11 | 23.4 |    |   |  |  |
|    |                    | (3) | 離乳期の鉄の摂取について                                  |    |     | 47 | 55.3 | 8  | 17.0 | 1  | 2.1 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
|    |                    | (4) | 各食事に対する栄養素等の配分                                |    |     | 47 | 59.6 | 6  | 12.8 | 2  | 4.3 | 11 | 23.4 |    |   |  |  |
| 4  | 栄養素等摂取状況と体重のモニタリング | (5) | 間食について  |    |     | 47 | 57.4 | 6  | 12.8 | 2  | 4.3 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
|    |                    | (6) | 一食での料理の組み合わせ                                  |    |     | 47 | 59.6 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
|    |                    | (7) | 多様な食材を使った食事を                                  |    |     | 47 | 59.6 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
|    |                    | (1) | 栄養素摂取状況のモニタリング                                |    |     | 47 | 59.6 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
| 5  | 栄養素等摂取状況評価         | (2) | 身長、体重のバランスからみたエネルギー摂取状況のモニタリング                |    |     | 47 | 59.6 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 12 | 25.5 |    |   |  |  |
|    |                    |     |   |    |     | 47 | 46.8 | 9  | 19.1 | 0  | 0.0 | 16 | 34.0 |    |   |  |  |



表2-4 学童期にある子どもに対する活用 《評価》 A:理解できて適切・妥当 B:理解しにくいところがある C:追加の情報がほしい 分科会 1(東京)

| 番号 | 大分類                   | 番号  | 中分類                      | 番号 | 小分類                             | 評価 |      |    |      |    |     |     |      |  |  |  |  |
|----|-----------------------|-----|--------------------------|----|---------------------------------|----|------|----|------|----|-----|-----|------|--|--|--|--|
|    |                       |     |                          |    |                                 | A  |      | B  |      | C  |     | 未回答 |      |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          |    |                                 | 人数 | %    | 人数 | %    | 人数 | %   | 人数  | %    |  |  |  |  |
| 1  | 事前アセスメント              | (1) | 必ず把握しておかなければならない内容       |    |                                 | 47 | 53.2 | 6  | 12.8 | 2  | 4.3 | 14  | 29.8 |  |  |  |  |
|    |                       | (2) | 把握しておくことが望ましい内容          |    |                                 | 47 | 57.4 | 6  | 12.8 | 0  | 0.0 | 14  | 29.8 |  |  |  |  |
| 2  | 栄養計画                  | (1) | 目標とするエネルギー摂取量の設定         | ①  | 現在のエネルギー消費量の推定                  | 47 | 57.4 | 7  | 14.9 | 1  | 2.1 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ②  | 栄養状態のアセスメント                     | 47 | 57.4 | 8  | 17.0 | 0  | 0.0 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ③  | 身長と体重の成長曲線                      | 47 | 57.4 | 8  | 17.0 | 0  | 0.0 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ④  | 目標とするエネルギー摂取量の算出                | 47 | 53.2 | 9  | 19.1 | 1  | 2.1 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ⑤  | たんぱく質                           | 47 | 53.2 | 9  | 19.1 | 1  | 2.1 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
| 3  | 食事計画                  | (2) | 目標とするたんぱく質、脂質、炭水化物摂取量の設定 | ①  | 脂質                              | 47 | 55.3 | 8  | 17.0 | 1  | 2.1 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ②  | 炭水化物                            | 47 | 57.4 | 7  | 14.9 | 1  | 2.1 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ③  | EAR及びRDAが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定 | 47 | 42.6 | 10 | 21.3 | 2  | 4.3 | 15  | 31.9 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ④  | AIが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定       | 47 | 46.8 | 10 | 21.3 | 0  | 0.0 | 15  | 31.9 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ⑤  | DGが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定       | 47 | 46.8 | 10 | 21.3 | 0  | 0.0 | 15  | 31.9 |  |  |  |  |
| 4  | 栄養素等摂取状況と身長・体重のモニタリング | (1) | 身長と体重による栄養状態のモニタリング      | ①  | 朝昼夕間食の構成割合                      | 47 | 44.7 | 11 | 23.4 | 2  | 4.3 | 13  | 27.7 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ②  | 家庭での食事と学校給食                     | 47 | 42.6 | 12 | 25.5 | 3  | 6.4 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ③  | 平日の食事と休日の食事                     | 47 | 44.7 | 13 | 27.7 | 1  | 2.1 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ④  | 月経の有無                           | 47 | 48.9 | 12 | 25.5 | 0  | 0.0 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
| 5  | 栄養素等摂取状況評価            | (2) | 学童期の成長のスパーク              | ①  | 身長と体重による栄養状態のモニタリング             | 47 | 53.2 | 10 | 21.3 | 0  | 0.0 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
|    |                       |     |                          | ②  | 学童期の成長のスパーク                     | 47 | 48.9 | 10 | 21.3 | 2  | 4.3 | 12  | 25.5 |  |  |  |  |
| 5  | 栄養素等摂取状況評価            |     |                          |    |                                 | 47 | 46.8 | 9  | 19.1 | 0  | 0.0 | 16  | 34.0 |  |  |  |  |

表2-5 思春期にある子どもに対する活用 《評価》 A:理解できて適切,妥当 B:理解しにくいところがある C:追加の情報がほしい 分科会 1(東京)

| 番号 | 大分類                   | 番号  | 中分類                      | 番号  | 小分類                                   | 評価 |      |    |      |    |     |     |      |
|----|-----------------------|-----|--------------------------|-----|---------------------------------------|----|------|----|------|----|-----|-----|------|
|    |                       |     |                          |     |                                       | A  |      | B  |      | C  |     | 未回答 |      |
|    |                       |     |                          |     |                                       | 人数 | %    | 人数 | %    | 人数 | %   | 人数  | %    |
| 1  | 事前アセスメント              | (1) | 必ず把握しておかなければならない内容       |     |                                       | 47 | 55.3 | 5  | 10.6 | 0  | 0.0 | 16  | 34.0 |
|    |                       | (2) | 把握しておくことが望ましい内容          |     |                                       | 47 | 53.2 | 6  | 12.8 | 0  | 0.0 | 16  | 34.0 |
| 2  | 栄養計画                  | 1)  | 目標とするエネルギー摂取量の設定         | (1) | 現在のエネルギー消費量の推定                        | 47 | 48.9 | 6  | 12.8 | 1  | 2.1 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | (2) | 栄養状態のアセスメント                           | 47 | 51.1 | 6  | 12.8 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 囲み  | 身長と体重の成長曲線                            | 47 | 51.1 | 6  | 12.8 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | (3) | 目標とするエネルギー摂取量の算出                      | 47 | 48.9 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | ①   | たんぱく質                                 | 47 | 48.9 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
| 3  | 食事計画                  | 2)  | 目標とするたんぱく質、脂質、炭水化物摂取量の設定 | ②   | 脂質                                    | 47 | 51.1 | 6  | 12.8 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | ③   | 炭水化物                                  | 47 | 51.1 | 6  | 12.8 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 3)  | EAR及びRDAが設定されているビタミン、ミネラルの目標とする摂取量の設定 | 47 | 42.6 | 8  | 17.0 | 2  | 4.3 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 4)  | AIが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定             | 47 | 48.9 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 5)  | DGが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定             | 47 | 48.9 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
| 4  | 栄養素等摂取状況と身長・体重のモニタリング | 1)  | 身長と体重による栄養状態のモニタリング      | 1)  | 朝食・昼食の構成割合                            | 47 | 40.4 | 9  | 19.1 | 2  | 4.3 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 2)  | 家庭での食事と学校給食                           | 47 | 44.7 | 7  | 14.9 | 2  | 4.3 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 3)  | 平日の食事と休日の食事                           | 47 | 46.8 | 7  | 14.9 | 1  | 2.1 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 4)  | 月経の有無                                 | 47 | 48.9 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
| 5  | 栄養素等摂取状況評価            | 囲み  | 思春期の成長のサポート              | 1)  | 身長と体重による栄養状態のモニタリング                   | 47 | 48.9 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
|    |                       |     |                          | 2)  | 思春期の成長のサポート                           | 47 | 48.9 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 17  | 36.2 |
| 5  | 栄養素等摂取状況評価            |     |                          |     |                                       | 47 | 44.7 | 7  | 14.9 | 0  | 0.0 | 19  | 40.4 |

表2-6 属性

分科会 1 (神戸)

|                 |                               | 総数 | 人数 | %    |
|-----------------|-------------------------------|----|----|------|
| 性別              | ① 女性                          | 36 | 35 | 97.2 |
|                 | ② 男性                          |    | 0  | 0.0  |
|                 | ③ 未回答                         |    | 1  | 2.8  |
| 年齢              | ① 20歳代                        | 36 | 17 | 47.2 |
|                 | ② 30歳代                        |    | 6  | 16.7 |
|                 | ③ 40歳代                        |    | 3  | 8.3  |
|                 | ④ 50歳代                        |    | 9  | 25.0 |
|                 | ⑤ 60歳代                        |    | 0  | 0.0  |
|                 | ⑥ 70歳代以上                      |    | 0  | 0.0  |
|                 | ④ 未回答                         |    | 1  | 2.8  |
| 資格等             | ① 管理栄養士                       | 36 | 21 | 58.3 |
|                 | ② 栄養士                         |    | 13 | 36.1 |
|                 | ③ その他                         |    | 4  | 11.1 |
|                 | ④ 未回答                         |    | 1  | 2.8  |
| 現在の専門分野         | ① 臨床分野(病院)                    | 36 | 1  | 2.8  |
|                 | ② 障害者施設                       |    | 2  | 5.6  |
|                 | ③ 高齢者施設                       |    | 0  | 0.0  |
|                 | ④ 学校給食                        |    | 3  | 8.3  |
|                 | ⑤ 保育所・幼稚園給食                   |    | 19 | 52.8 |
|                 | ⑥ 公衆栄養(行政)                    |    | 4  | 11.1 |
|                 | ⑦ 栄養教育・指導                     |    | 0  | 0.0  |
|                 | ⑧ 健康増進(運動, スポーツ, 休養, ストレスを含む) |    | 0  | 0.0  |
|                 | ⑨ 生態栄養(食文化, 食環境を含む)           |    | 0  | 0.0  |
|                 | ⑩ 食品(食品加工, 安全性, 衛生管理を含む)      |    | 0  | 0.0  |
|                 | ⑪ 基礎栄養(栄養生化学, 栄養生理学)          |    | 0  | 0.0  |
|                 | ⑫ 在宅栄養士                       |    | 0  | 0.0  |
|                 | ⑬ その他                         |    | 6  | 16.7 |
|                 | ⑭ 未回答                         |    | 1  | 2.8  |
| 現在の専門分野における経験年数 | ① 1年未満                        | 36 | 5  | 13.9 |
|                 | ② 1年以上2年未満                    |    | 4  | 11.1 |
|                 | ③ 2年以上3年未満                    |    | 1  | 2.8  |
|                 | ④ 3年以上4年未満                    |    | 4  | 11.1 |
|                 | ⑤ 4年以上5年未満                    |    | 5  | 13.9 |
|                 | ⑥ 5年以上10年未満                   |    | 5  | 13.9 |
|                 | ⑦ 10年以上15年未満                  |    | 1  | 2.8  |
|                 | ⑧ 15年以上20年未満                  |    | 4  | 11.1 |
|                 | ⑨ 20年以上                       |    | 6  | 16.7 |
|                 | ⑩ 未回答                         |    | 1  | 2.8  |

表2-7 エネルギー 《評価》 A:理解できて適切・妥当 B:理解しにくいところがある C:追加の情報がほしい

| 番号 | 大分類                          | 番号 | 中分類                  | 番号 | 小分類 | 評価 |    |      |    |      |    |      |     |      |  |  |  |
|----|------------------------------|----|----------------------|----|-----|----|----|------|----|------|----|------|-----|------|--|--|--|
|    |                              |    |                      |    |     | 総数 | A  |      | B  |      | C  |      | 未回答 |      |  |  |  |
|    |                              |    |                      |    |     |    | 人数 | %    | 人数 | %    | 人数 | %    | 人数  | %    |  |  |  |
| 1  | 2010年版に基づく活用場面における推定エネルギー必要量 | 1) | 食事改善                 |    |     | 36 | 27 | 75.0 | 3  | 8.3  | 0  | 0.0  | 5   | 13.9 |  |  |  |
|    |                              | <> | 肥満・メタボリックシンドロームの場合   |    |     | 36 | 26 | 72.2 | 5  | 13.9 | 0  | 0.0  | 5   | 13.9 |  |  |  |
|    |                              | 2) | 給食管理                 |    |     | 36 | 25 | 69.4 | 5  | 13.9 | 0  | 0.0  | 6   | 16.7 |  |  |  |
| 2  | エネルギー消費量・推定エネルギー必要量の推定法      | 1) | 基礎代謝量の推定法に関する基本的な考え方 |    |     | 36 | 26 | 72.2 | 5  | 13.9 | 0  | 0.0  | 5   | 13.9 |  |  |  |
|    |                              | 2) | 体重が基準体重に近い場合         |    |     | 36 | 29 | 80.6 | 2  | 5.6  | 0  | 0.0  | 5   | 13.9 |  |  |  |
|    |                              | 3) | 体重が基準体重から離れている場合     |    |     | 36 | 26 | 72.2 | 4  | 11.1 | 0  | 0.0  | 5   | 13.9 |  |  |  |
| 3  | メッツを用いた総エネルギー消費量の推定          |    |                      |    |     | 36 | 18 | 50.0 | 4  | 11.1 | 4  | 11.1 | 10  | 27.8 |  |  |  |
| 4  | エネルギーのアセスメント                 |    |                      |    |     | 36 | 22 | 61.1 | 3  | 8.3  | 0  | 0.0  | 11  | 30.6 |  |  |  |
| 5  | 集団と個人                        |    |                      |    |     | 36 | 24 | 66.7 | 3  | 8.3  | 0  | 0.0  | 9   | 25.0 |  |  |  |
| 6  | 高齢者                          |    |                      |    |     | 36 | 21 | 58.3 | 4  | 11.1 | 2  | 5.6  | 9   | 25.0 |  |  |  |

表2-8 乳児、小児に対する活用 《評価》 A:理解できて適切・妥当 B:理解しにくいところがある C:追加の情報がほしい

| 番号 | 大分類                | 番号  | 中分類                            | 番号 | 小分類 | 評価 |      |      |      |     |      |     |      |      |      |  |  |
|----|--------------------|-----|--------------------------------|----|-----|----|------|------|------|-----|------|-----|------|------|------|--|--|
|    |                    |     |                                |    |     | A  |      | B    |      | C   |      | 未回答 |      |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 人数 | %    | 人数   | %    | 人数  | %    | 人数  | %    |      |      |  |  |
| 1  | 事前アセスメント           | (1) | 必ず把握しておかなければならない内容             |    |     | 総数 | 36   | 88.9 | 2    | 5.6 | 0    | 0.0 | 2    | 5.6  |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 人数 | 31   | 86.1 | 1    | 2.8 | 0    | 0.0 | 4    | 11.1 |      |  |  |
|    |                    | (2) | 把握しておくことが望ましい内容                |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 2   | 5.6  | 0   | 0.0  | 6    | 16.7 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 1   | 2.8  | 1   | 2.8  | 6    | 16.7 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 80.6 | 1   | 2.8  | 1   | 2.8  | 5    | 13.9 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 80.6 | 2   | 5.6  | 0   | 0.0  | 5    | 13.9 |  |  |
| 2  | 栄養計画               | (5) | 栄養摂取状況の評価(アセスメント)              |    |     | 36 | 72.2 | 3    | 8.3  | 2   | 5.6  | 5   | 13.9 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 75.0 | 2    | 5.6  | 2   | 5.6  | 5   | 13.9 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 4    | 11.1 | 0   | 0.0  | 6   | 16.7 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 69.4 | 3    | 8.3  | 0   | 0.0  | 8   | 22.2 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 77.8 | 2    | 5.6  | 1   | 2.8  | 5   | 13.9 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 77.8 | 3    | 8.3  | 0   | 0.0  | 5   | 13.9 |      |      |  |  |
|    |                    | (6) | 推定エネルギー必要量の確認                  |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 2   | 5.6  | 1   | 2.8  | 5    | 13.9 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 3   | 8.3  | 0   | 0.0  | 5    | 13.9 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 75.0 | 3   | 8.3  | 1   | 2.8  | 5    | 13.9 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 3   | 8.3  | 0   | 0.0  | 5    | 13.9 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 3   | 8.3  | 0   | 0.0  | 5    | 13.9 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 75.0 | 3   | 8.3  | 1   | 2.8  | 5    | 13.9 |  |  |
| 3  | 食事計画               | (1) | 母乳の授乳法                         |    |     | 36 | 77.8 | 1    | 2.8  | 1   | 2.8  | 6   | 16.7 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 8   | 22.2 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 63.9 | 3    | 8.3  | 3   | 8.3  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 2    | 5.6  | 1   | 2.8  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 75.0 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 75.0 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    | (2) | 人工乳栄養についての留意点                  |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 1   | 2.8  | 0   | 0.0  | 7    | 19.4 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 77.8 | 1   | 2.8  | 0   | 0.0  | 7    | 19.4 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 69.4 | 4   | 11.1 | 0   | 0.0  | 7    | 19.4 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 72.2 | 3   | 8.3  | 0   | 0.0  | 7    | 19.4 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 72.2 | 3   | 8.3  | 0   | 0.0  | 7    | 19.4 |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     |    |      | 36   | 72.2 | 2   | 5.6  | 0   | 0.0  | 8    | 22.2 |  |  |
| 4  | 栄養素等摂取状況と体重のモニタリング | (1) | 栄養素摂取状況のモニタリング                 |    |     | 36 | 77.8 | 1    | 2.8  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 77.8 | 1    | 2.8  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 69.4 | 4    | 11.1 | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 3    | 8.3  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 3    | 8.3  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 8   | 22.2 |      |      |  |  |
| 5  | 栄養素等摂取状況評価         | (2) | 身長、体重のバランスからみたエネルギー摂取状況のモニタリング |    |     | 36 | 72.2 | 3    | 8.3  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 3    | 8.3  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 72.2 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 75.0 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |
|    |                    |     |                                |    |     | 36 | 75.0 | 2    | 5.6  | 0   | 0.0  | 7   | 19.4 |      |      |  |  |

表2-9 学童期にある子どもに対する活用 <評価> A:理解できて適切・妥当 B:理解しにくいところがある C:追加の情報がほしい 分科会 1(神戸)

| 番号 | 大分類                   | 番号  | 中分類                             | 番号 | 小分類            | 評価   |    |      |   |      |    |      |    |      |  |  |  |
|----|-----------------------|-----|---------------------------------|----|----------------|------|----|------|---|------|----|------|----|------|--|--|--|
|    |                       |     |                                 |    |                | A    |    | B    |   | C    |    | 未回答  |    |      |  |  |  |
|    |                       |     |                                 |    |                | 人数   | %  | 人数   | % | 人数   | %  | 人数   | %  |      |  |  |  |
| 1  | 事前アセスメント              | (1) | 必ず把握しておかなければならない内容              |    |                | 36   | 19 | 52.8 | 1 | 2.8  | 0  | 0.0  | 16 | 44.4 |  |  |  |
|    |                       | (2) | 把握しておくことが望ましい内容                 |    |                | 36   | 17 | 47.2 | 2 | 5.6  | 1  | 2.8  | 16 | 44.4 |  |  |  |
| 2  | 栄養計画                  | (1) | 目標とするエネルギー摂取量の設定                | ①  | 現在のエネルギー消費量の推定 | 36   | 18 | 50.0 | 1 | 2.8  | 0  | 0.0  | 17 | 47.2 |  |  |  |
|    |                       |     |                                 | ②  | 栄養状態のアセスメント    | 36   | 17 | 47.2 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 17 | 47.2 |  |  |  |
|    |                       |     |                                 | ③  | 身長と体重の成長曲線     | 36   | 15 | 41.7 | 3 | 8.3  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (2) | 目標とするたんぱく質、脂質、炭水化物摂取量の設定        | ①  | たんぱく質          | 36   | 16 | 44.4 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       |     |                                 | ②  | 脂質             | 36   | 16 | 44.4 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (3) | 炭水化物                            | 36 | 16             | 44.4 | 2  | 5.6  | 0 | 0.0  | 18 | 50.0 |    |      |  |  |  |
| 3  | 食事計画                  | (3) | EAR及びRDAが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定 |    |                | 36   | 16 | 44.4 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (4) | AIが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定       |    |                | 36   | 16 | 44.4 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (5) | DGが設定されている栄養素の目標とする摂取量の設定       |    |                | 36   | 16 | 44.4 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (1) | 朝昼夕間食の構成割合                      |    |                | 36   | 14 | 38.9 | 3 | 8.3  | 1  | 2.8  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (2) | 家庭での食事と学校給食                     |    |                | 36   | 14 | 38.9 | 4 | 11.1 | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
| 4  | 栄養素等摂取状況と身長・体重のモニタリング | (3) | 平日の食事と休日の食事                     |    |                | 36   | 15 | 41.7 | 3 | 8.3  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (4) | 月経の有無                           |    |                | 36   | 16 | 44.4 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | (1) | 身長と体重による栄養状態のモニタリング             |    |                | 36   | 16 | 44.4 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
|    |                       | ②   | 学童期の成長のサポート                     |    |                | 36   | 15 | 41.7 | 3 | 8.3  | 0  | 0.0  | 18 | 50.0 |  |  |  |
| 5  | 栄養素等摂取状況評価            |     |                                 |    |                | 36   | 15 | 41.7 | 2 | 5.6  | 0  | 0.0  | 19 | 52.8 |  |  |  |